

NPO法人はちくりうす 第18回総会

2018年3月25日 14:30~15:30



議事

- 2017年度活動報告(見込)
- 2017年度活動計算書報告(見込)
- 2017年度事業報告(見込)
- 2018年度活動方針(案) -第1号議案
- 2018年度予算(案) -第2号議案
- 2018年度事業計画(案) -第3号議案

* 本資料には、将来についての計画・戦略および業績に関する予測・見通しが含まれますが、該当部分は、現時点で把握できる情報から判断した想定になり、不確実性・リスクに起因して変動の可能性がありますので、ご承知おきください。

2017年度活動報告(見込)

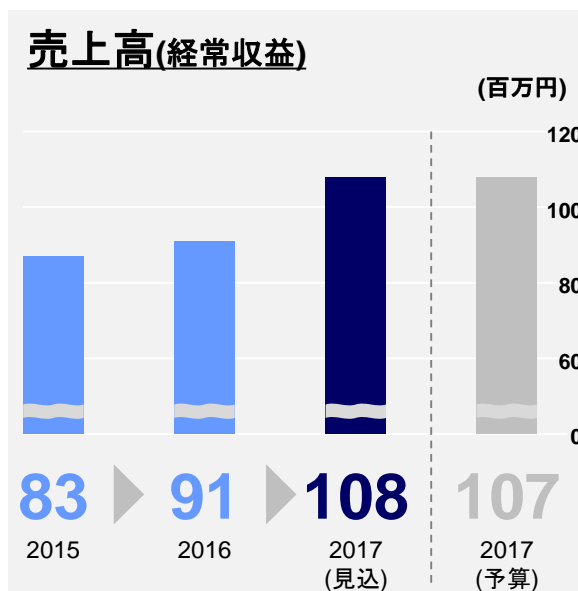
-活動報告概要

- 本年度は自立生活支援の仕組み作り、および、ヘルパー確保・育成体制の強化・福利厚生の拡充を推進中
 - ✓ イベント・読書会等による自立生活支援の啓蒙活動
 - ✓ 3回のガイドヘルパー講習を中心としたヘルパー確保活動
 - ✓ 同行研修・調理教室等のヘルパー育成活動
 - ✓ 退職金・給与体系等の福利厚生の拡充
- 売上に関しては、障害者居宅介護事業を中心とした事業規模の拡大により、当初の目標通り、前年度比18%増加となる見込
- 利益に関しては、前年度は2.3百万円の赤字であったが、本年度は売上の増加に伴い3.8百万円の黒字となる見込

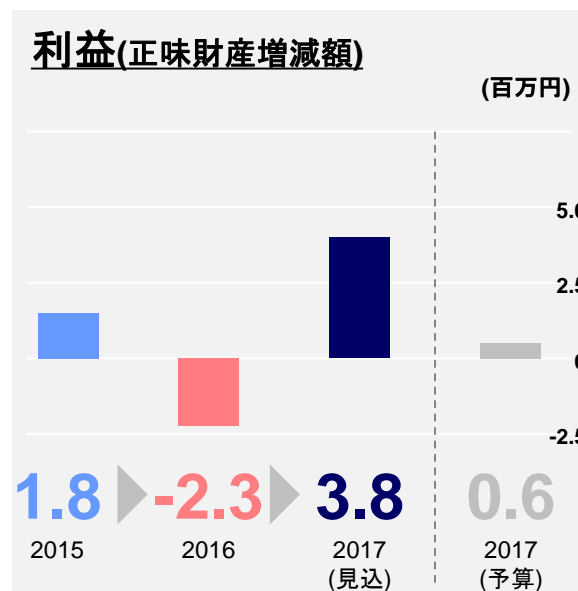
2017年度活動計算書報告(見込)

-決算概要(2017年4月1日～2018年3月31日)

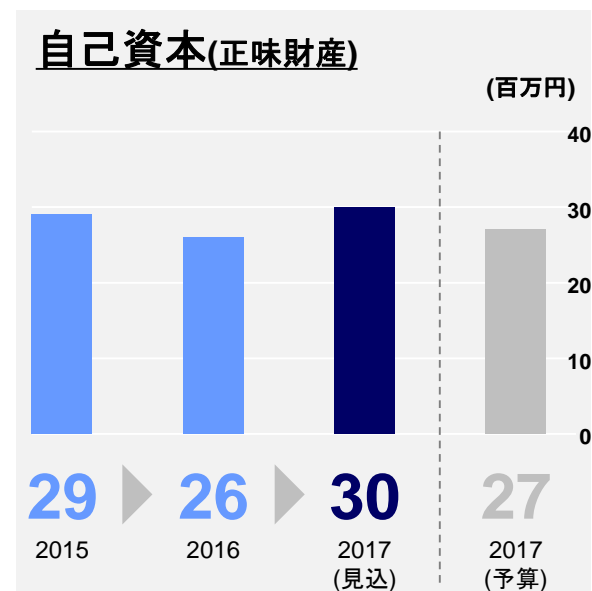
- 売上高は過去最高の108百万円の見込。
- 利益は3.8百万円の見込。



- 障害者居宅介護事業を中心とした事業規模の拡大により、売上高は堅調に伸長する見込



- 前年度は2.3百万円の赤字であったが、本年度は売上の増加に伴い3.8百万円の黒字となる見込



- 本年度の利益により自己資本も30百万円積み残す見込

2017年度事業報告(見込)

-事業別概要(2017年4月1日～2018年3月31日)

- 障害者居宅介護事業を中心とした事業規模の拡大により、売上高は堅調に伸長見込。

(単位:百万円)

①障害者居宅介護事業

	2015	2016	2017 (見込)	2017 (予算)
売上高	37	40	59	59
費用	35	40	56	56

②障害者短期入所事業

	2015	2016	2017 (見込)	2017 (予算)
売上高	4.1	5.1	4.6	4.7
費用	4.4	5.7	5.1	4.8

③障害者移動支援事業

	2015	2016	2017 (見込)	2017 (予算)
売上高	35	42	41	41
費用	34	41	39	39

④制度外のヘルパー派遣事業

	2015	2016	2017 (見込)	2017 (予算)
売上高	3.8	3.3	3.2	3.2
費用	3.7	3.2	3.0	3.1

⑤ヘルパー養成事業

	2015	2016	2017 (見込)	2017 (予算)
売上高	0.1	0.1	0.2	0.3
費用	0.1	0.1	0.4	0.3

⑥調査研究・情報提供事業

	2015	2016	2017 (見込)	2017 (予算)
売上高	0	0	0	0
費用	0.1	0.1	0.2	0.2

2018年度活動方針(案)

-重点活動方針

- 障害当事者・介護従事者向け活動を継続。
- 一般市民の参画促進のため、サポーター制度の確立に向けた活動も開始。

現状

- 障害当事者・介護従事者向け活動に関しては一定の成果をあげており、さらなる支援の質の向上・安定化に向けて、継続的に取り組みが必要となっている
- さらに、一般市民向けの活動を体系的に推進するための取り組みが必要となっている

2018年度重点活動テーマ

1. 自立生活支援の拡充
2. ヘルパー確保体制の強化
3. 福利厚生・働き方の改革
4. サポーター体制の確立

2018年度活動方針(案)

-自立支援部会

現状

- 現在5名の自立生活者支援を実施しており一定の経験はあるが、さらなる展開に向けて体系化が必要となっている
- 自立生活者支援がはちくりうす独自の取り組みとなっており、行政・他団体を巻き込んだ取り組みへの発展が必要となっている

2018年度活動方針

1. 自立生活支援の仕組みの確立
 - ① 自立生活開始までのチャート更新
 - ② 宿泊支援者の育成・拡充
2. 自立生活支援の啓蒙
 - ① 読書会開催によるヘルパーの意識向上
 - ② HP・SNS等を利用した自立生活声明文の周知
 - ③ 自立生活支援に関するイベントの開催
 - ④ 先進的事例に関する講演会の開催
3. 他団体・他事業所との連携強化・推進
 - ① 他事業所との懇親会の開催

2018年度活動目標

自立生活支援者の増加数:4人

自立生活支援イベントの開催数:3回

2018年度活動方針(案)

-ヘルパー確保部会

現状

- ガイドヘルパー講習会の開催回数増加・HPのリニューアル体制の確立によりヘルパー確保体制の強化を推進中
- また、ヘルパー紹介キャンペーンにより一定数のヘルパー確保ができており、継続して推進予定
- 一方、上記以外でのヘルパー確保体制が組成できておらず、特に即戦力となる宿泊介助ができる人材の確保が急務となっている

2018年度活動方針

1. ヘルパー確保施策の継続実施
 - ① ガイドヘルパー講習会の開催
(3回以上:夏前・秋・冬)
 - ② ロコミ・チラシ・HPを活用したヘルパー確保施策の実行
 - ③ 外部機関を活用したヘルパー確保施策の実行
 - ④ 定時制高校等の教育機関でのガイドヘルパー募集
2. ガイドヘルプの仕事の周知
 - ① 地域イベントへの参加
 - ② ガイドヘルプ紹介の写真展開催
(祐天寺カフェ・グリーンカフェ西郷山)
 - ③ ガイドキャンペーンの漫画の活用

2018年度活動目標

ヘルパー確保数:30名

2018年度活動方針(案)

-福利厚生・働き方改革部会

現状

- 労働負担軽減のため、さらなる事務効率化・労働環境整備が必要となっている
- ヘルパー・職員が働き続けられる魅力ある職場環境が必要となっている

2018年度活動方針

1. 職員・ヘルパーの要望収集
 - ① 職員・ヘルパーへのアンケート実施
2. 事務業務の効率化
 - ① 労務管理・給与のシステムの導入
3. 労働環境の整備
 - ① 事務所設備のリニューアル
 - ② 電動自転車の活用

2018年度活動目標

職員の事務残業時間の削減率: **10%**

2018年度活動方針(案)

-サポーター制度確立部会

現状

- 「はちくりうすに関わりたい」という一般市民への案内が個別対応となっており、参画方法が明示されておらず、常時アクセスできない状態となっている
- ショートステイの食事支援においては、民生委員等へ協力依頼を行ってきたが受入体制が十分でなく、対策が必要となっている
- 朝支援などの重要性が高いが時間の短い支援に関して、ヘルパーだけでなく、地域の一般市民への協力が必要となっている

2018年度活動方針

1. サポーター制度の整備
 - ① 他 NPO・企業・団体のサポーター制度の調査
 - ② サポーター制度の創設
 - ③ ホームページ等でのサポーター制度の説明
 - ④ サポーター希望受付時の対応マニュアル作成
2. 地域とのつながり作り
 - ① ショートステイの食事支援
 - ✓ サポーターへの連絡・管理方法の改善
 - ✓ 地域のサポーターへの協力依頼体制の整備
 - ② 朝支援
 - ✓ 他事業所での朝支援の実現方法調査
 - ✓ 地域のサポーターによる朝支援の実現方法検討

2018年度活動目標

サポーター制度の整備完了

サポーターの増員数:2名

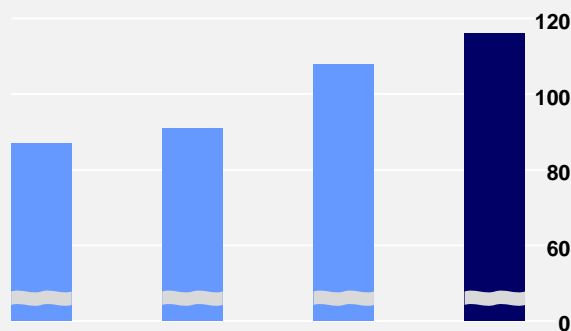
2018年度予算(案)

-予算概要(2018年4月1日～2019年3月31日)

- 社会的ニーズへの対応のため、事業規模を拡大し、売上高119百万円を目指す。
- サービスの質の向上・労働環境の改善に必要となる施策も並行して実施予定。

売上高(経常収益)

(百万円)

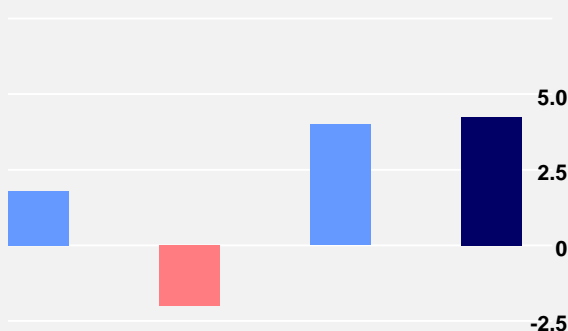


83 ▶ 91 ▶ 108 ▶ 119
2015 2016 2017 (見込) 2018 (予算)

- 引き続き既存利用者の利用希望を引き受け、また新規利用者を増やすことで事業規模の拡大を目指す。

利益(正味財産増減額)

(百万円)

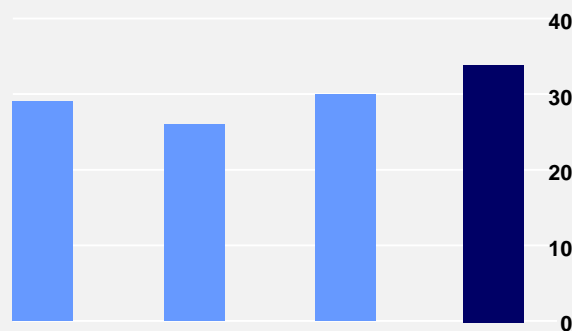


1.8 ▶ -2.3 ▶ 3.8 ▶ 3.9
2015 2016 2017 (見込) 2018 (予算)

- 売上を拡大しつつも、サービスの質の向上・労働環境の改善に必要となる費用も見込むことで、利益は微増にとどまる見込み。

自己資本(正味財産)

(百万円)



29 ▶ 26 ▶ 30 ▶ 34
2015 2016 2017 (見込) 2018 (予算)

- 3ヵ月分の運転資金を維持しつつ、次年度以降の事業展開に備える。

2018年度事業計画 (案)

-事業別概要(1/2)(2018年4月1日～2019年3月31日)

●各事業ともサービス時間増を図り、サービス内容を拡大・充実化予定。

(単位:百万円)

①障害者居宅介護事業

売上高および費用

	2015	2016	2017 (見込)	2018 (予算)
売上高	37	40	59	65
費用	35	40	56	61

計画概況

1. 引続き当事者の自立生活を支えるべく事業規模の拡大を目指す。

②障害者短期入所事業

売上高および費用

	2015	2016	2017 (見込)	2018 (予算)
売上高	4.1	5.1	4.6	5.0
費用	4.4	5.7	5.1	5.7

計画概況

1. 自立生活の入口となる事業と位置付け、収益性よりも、利用しやすさを優先して、事業規模の拡大を目指す
2. 設備の更改により、利用環境の充実化を目指す

③障害者移動支援事業

売上高および費用

	2015	2016	2017 (見込)	2018 (予算)
売上高	35	42	41	46
費用	34	41	39	43

計画概況

1. 障害当事者の生活を支えるとともに、介護従事者の入口となる事業と位置付け、事業規模の拡大を目指す

2018年度事業計画 (案)

-事業別概要(2/2)(2018年4月1日～2019年3月31日)

●社会的課題の解決に向けた活動を継続して実施予定。

(単位:百万円)

④制度外のヘルパー派遣事業

売上高および費用

	2015	2016	2017 (見込)	2018 (予算)
売上高	3.8	3.3	3.2	3.5
費用	3.7	3.2	3.0	3.3

計画概況

1. 公的制度の谷間となる支援を必要に応じて提供

⑤ヘルパー養成事業

売上高および費用

	2015	2016	2017 (見込)	2018 (予算)
売上高	0.1	0.1	0.2	0.3
費用	0.1	0.1	0.4	0.5

計画概況

1. 知的障害者ガイドヘルパー研修を3回以上開催

⑥調査研究・情報提供事業

売上高および費用

	2015	2016	2017 (見込)	2018 (予算)
売上高	0	0	0	0
費用	0.1	0.1	0.2	0.2

計画概況

1. 障害者福祉に関する調査研究・情報提供を推進
2. HP・SNSの活用による情報発信を推進